

第 26 回 日本乳癌検診学会学術総会



【新たに導入した 乳がん検診車を展示】

今年新たに導入した検診車にはマンモグラフィ装置 1 台と超音波装置 2 台、更衣室 4 つが設置されており、約 300 名の方に室内を見学していただきました。

車内を広く利用できるように工夫した拡張部分や新しいマンモグラフィや超音波装置を熱心に見学され、運用について様々なご質問をいただきました。

【ランチョンセミナー】

座長にブレストピア宮崎病院 放射線科・画像診断部長 中原 浩 先生をお迎えし、「次世代の乳がん検診に向けた技術革新」をテーマに、相良病院附属ブレストセンター 放射線科 部長 戸崎 光宏と同センター 画像検査部 主任 楠田 喜子よりお話をいただきました。

戸崎医師からは、学会で話題になっていた「個別化検診」に焦点を当て、今後の可能性とその未来について、楠田技師からは相良病院の乳癌検診への取り組みと新しい検診車について講演していただきました。

